

二宮町総合戦略の KPI 等の見直し状況について

《検討結果》

施策1-1:公共施設のマネジメントと新たな魅力の創出	
① 施策に位置付ける KPI の修正	
「新規団体だけでなく既存団体も含めた目標にすべき」との意見があったため。	
現行	東大果樹園跡地を専用予約で利用した新規団体数(数)
修正案	東大果樹園跡地を専用予約で利用した団体数(数)
対応に関する協議結果	
東大果樹園跡地については、公共施設として複数の町民団体による活用が行われているものの、現状では、継続して活動している団体が中心となって運営されており、利用が比較的固定化されている傾向が見られる。こうした状況を踏まえ、跡地の公共性や開かれた利用の促進という観点から、KPI については、引き続き「東大果樹園跡地を専用予約で利用した新規団体数」を指標として設定することとした。これは、新たな団体の利用状況を通じて、施設がどれだけ広く町民に開かれたものになっているかを測る指標として、現時点で最も適切であると判断したものである。	

施策1-3:豊かな環境の保全と気候変動対策の充実	
② 施策に位置付ける KPI の追加	
「環境保全活動体験型イベントは、開催数だけでなく、どれだけの方がそこに興味を持って参加しているかが重要」との意見があったため。	
現行	環境保全活動体験型イベント等の実施回数(回)
追加案	環境保全体験型イベント等への参加人数(人)
対応に関する協議結果	
現在の KPI は環境基本計画(前期実施計画)と連携して設定しているものであり、両計画間の整合性を考慮し、現時点では KPI の追加は行わないこととした。ただし、環境保全活動への参加状況を把握することの重要性は認識しており、総合戦略および環境基本計画の改定を予定している令和 10 年度に、指標のあり方を含めて改めて検討するものとする。	

施策2-2:特色ある教育活動の推進	
③ 施策に位置付ける KPI の追加	
「放課後子ども教室は目標値よりも高い登録率となっているため、さらに発展したKPIとして教室の開催数を設定してもよいのではないか。」との意見があったため。	
現行	放課後子ども教室の登録率(%)
追加案	放課後子ども教室の開催数(回)
対応に関する協議結果	
放課後こども教室は、子どもたちの安全・安心な居場所づくりと地域とのつながりの促進を目的としており、登録者数の確保と定着が取り組みの成果を測る上で重要な指標である。一方、「開催数」は事業の運営状況を把握する上では参考となるものの、開催回数の増加が必ずしも子どもの参加意欲や満足度、また教室の質の向上に直結するとは限らない。むしろ、需要や運営体制を考慮せずに開催数を KPI とすることは、過度な量的拡大や地域負担の増加を招く可能性があるため、事業の本来の目的と合致しない指標であると判断した。よって、KPI は引き続き登録率を用いるものとし、開催状況については補足的に把握するにとどめる。	

施策3-2:仕事と子育ての両立支援

④ 施策に位置付ける KPI の修正

「待機児童数は、ある時点で人数を測定するのではなく、12 か月間の実績を平均するなどしなければ事実を反映していると言えない」との意見があったため。

現行	保育園の待機児童数(4月1日現在)(人)
追加案	保育園の待機児童数(年平均)(人)

	対応に関する協議結果
--	------------

保育園への入園希望は、年度初めである 4 月に集中する傾向があり、待機児童の大半はこの時期に発生している。また、各保育園の運営体制や保育士の配置も 4 月入園を基準として設計されており、4 月 1 日時点の状況を把握することが、保育ニーズへの対応や受け入れ体制の検討を行ううえで、最も適切な基準となっている。さらに、待機児童数を 12 か月平均で算出する方法は、希望者の発生時期や利用調整制度との整合性に課題があり、他自治体でも一般的に採用されていない。以上を踏まえ、年平均による指標設定は適切ではないと判断し、現行の KPI を継続することとした。

⑤ 施策に位置付ける KPI の修正

「待機児童数は、ある時点で人数を測定するのではなく、12 か月間の実績を平均するなどしなければ事実を反映していると言えない」との意見があったため。

現行	学童保育所の待機児童数(4月1日現在)(人)
追加案	学童保育所の待機児童数(年平均)(人)

	対応に関する協議結果
--	------------

④の保育園と同様。

⑥ 施策に位置付ける KPI の修正

「ファミリーサポートは、稼働率など事業の進捗状況を適切に判断できる内容に見直すこと。」との意見があったため。

現行	ファミサポのまかせて会員数(人)						
修正案	ファミサポの支援数(件)						
		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
	計画値	719	740	760	780	800	820

	対応に関する協議結果
--	------------

案のとおりの内容で KPI を修正する。なお、KPI に設定する数値目標は上記のとおり。